

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 6月 29日

埼玉県知事 殿

提出者

住 所 埼玉県さいたま市北区宮原町2-14

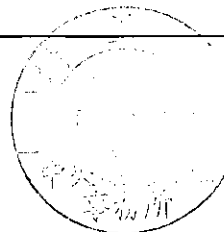
氏 名 パナソニックホームズ株式会社 埼玉支社  
支社長 大森俊明

電話番号 048-651-5620

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 年度の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

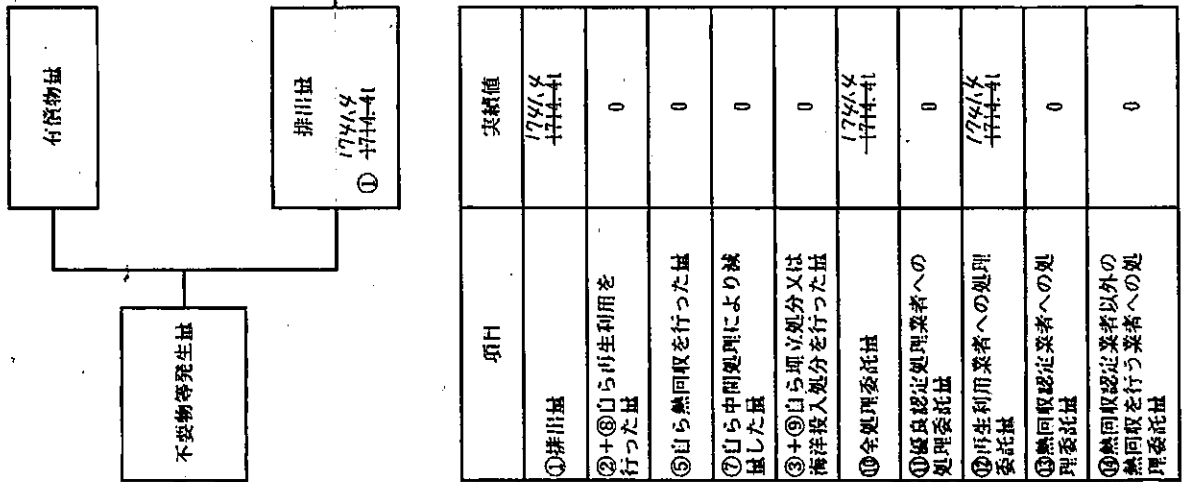
事業場の名称	パナソニックホームズ株式会社 埼玉支社		
事業場の所在地	埼玉県さいたま市北区宮原町2-14		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2022年4月1日から2023年3月31日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1823.5 447t	全 処 理 委 託 量	1823.5 447t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	360 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1443 446t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



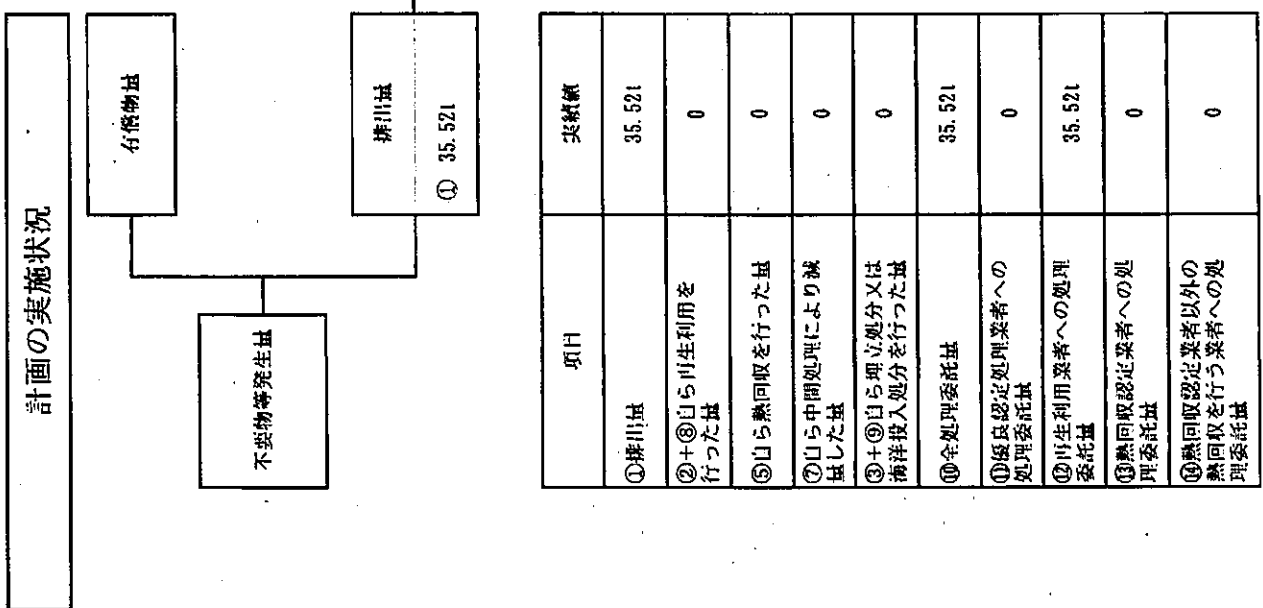
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類(コンクリートから) )



項目	実績値
①排出量	174,644 kg
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	174,644 kg
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	174,644 kg
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類: がれき類 (アスファルト・コンクリートがら))

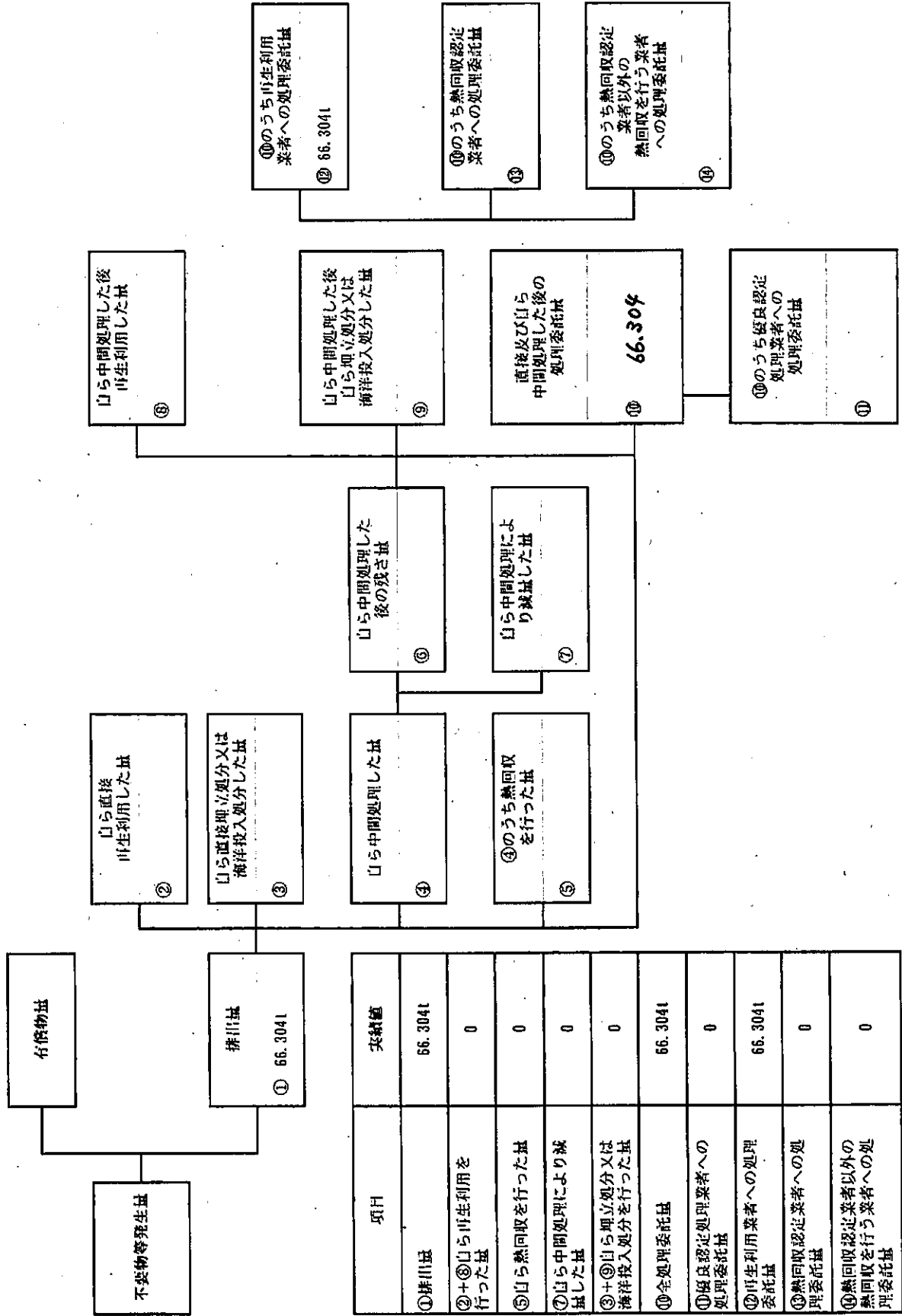


計画の実施状況

項目	実績値
①排出量	35.52t
②+⑤自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減じた量	0
③+④自ら焼立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	35.52t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	35.52t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

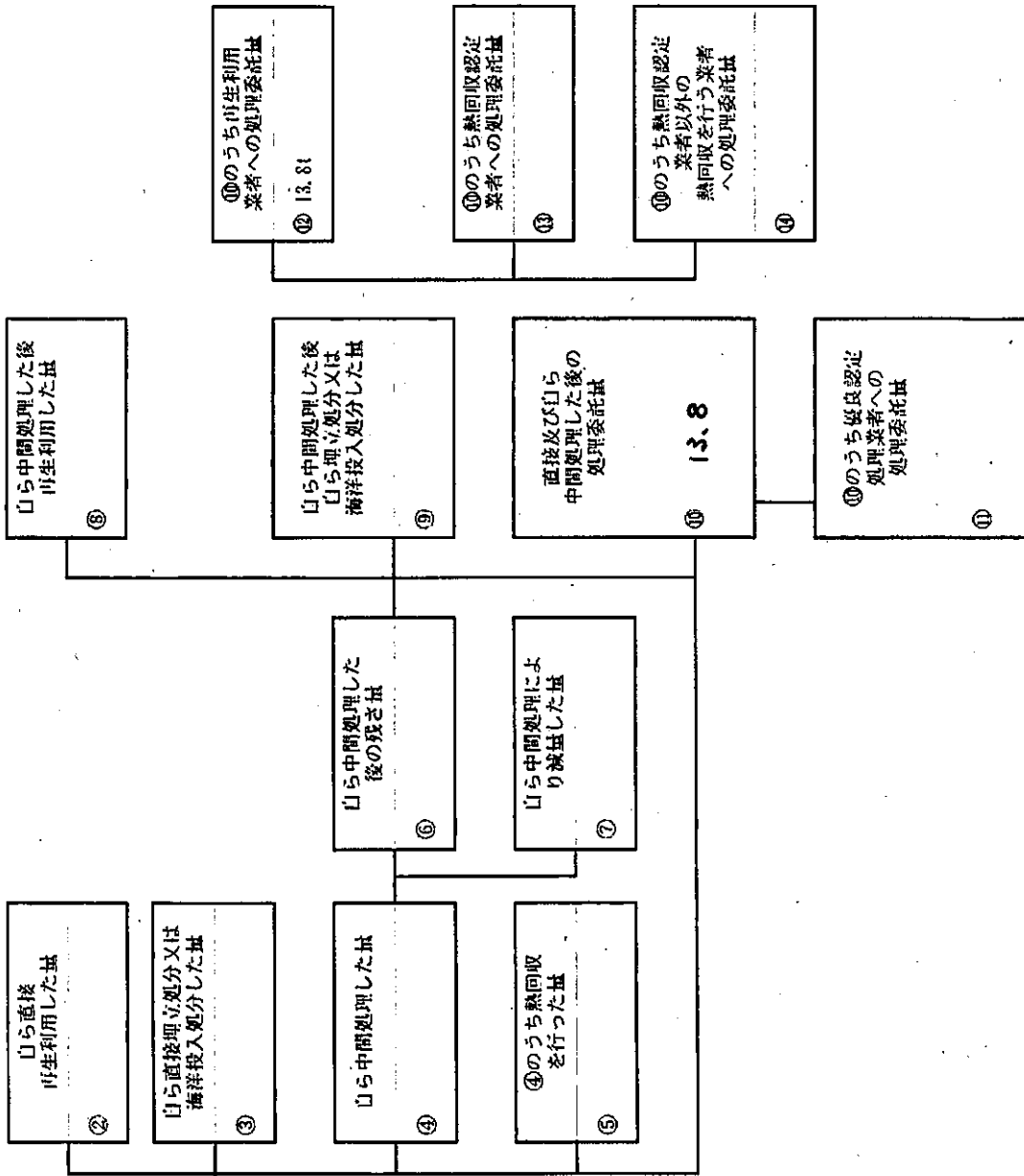
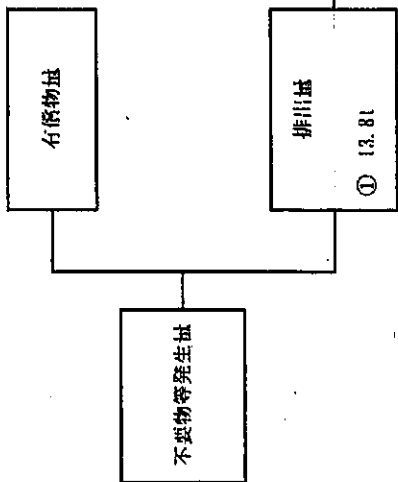
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類 (その他がれき類) )



項目	実績値
①排出量	66.304t
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	66.304t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	66.304t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

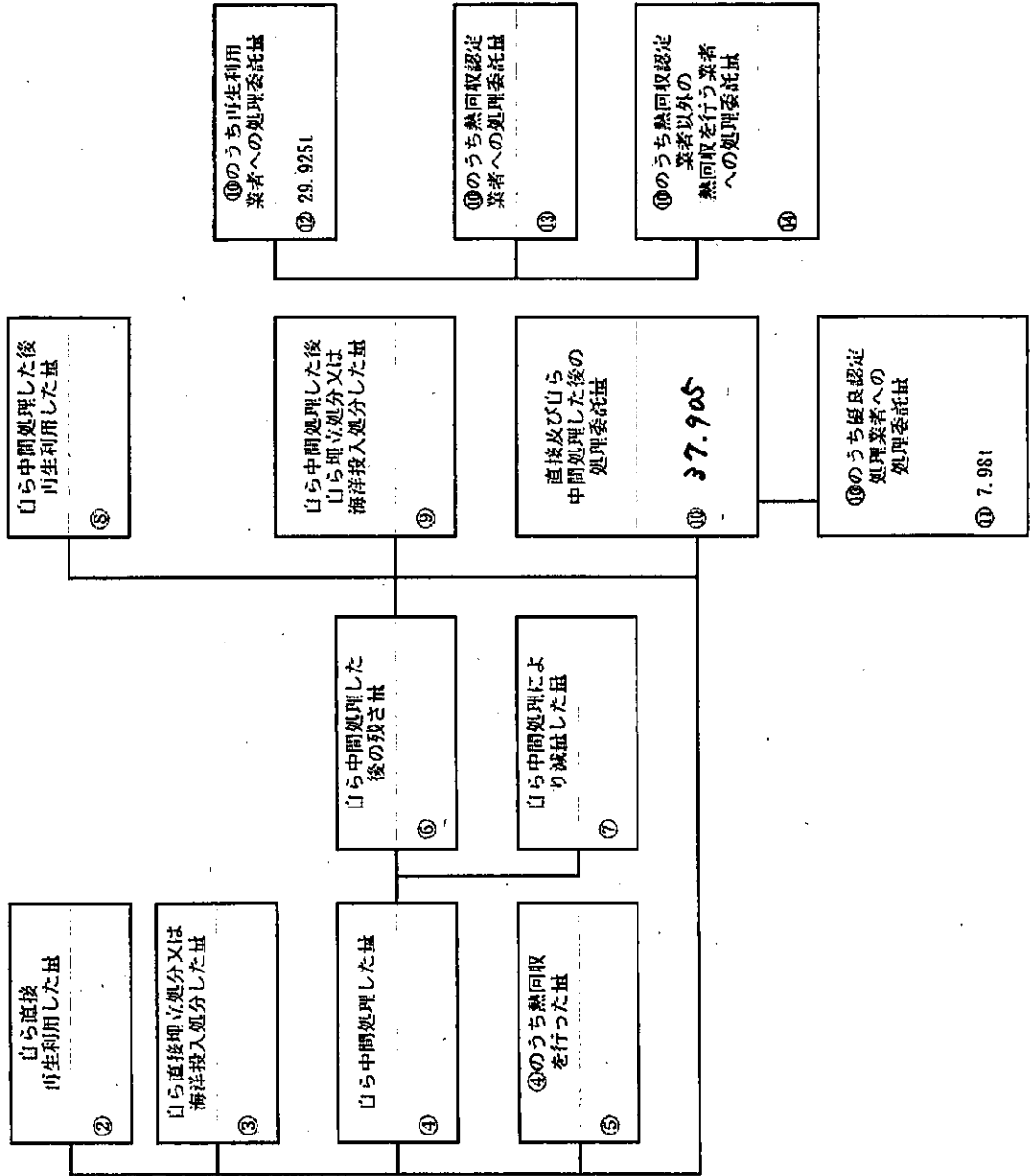
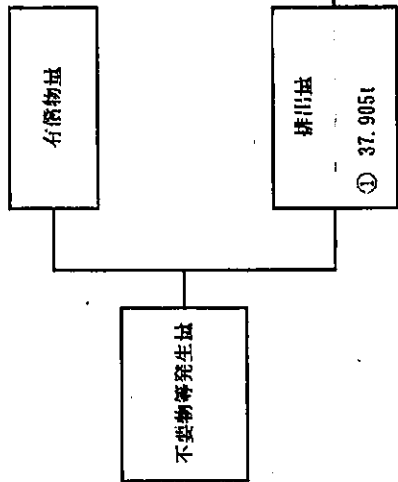
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	13.8t
②+⑩自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	13.8t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	13.8t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

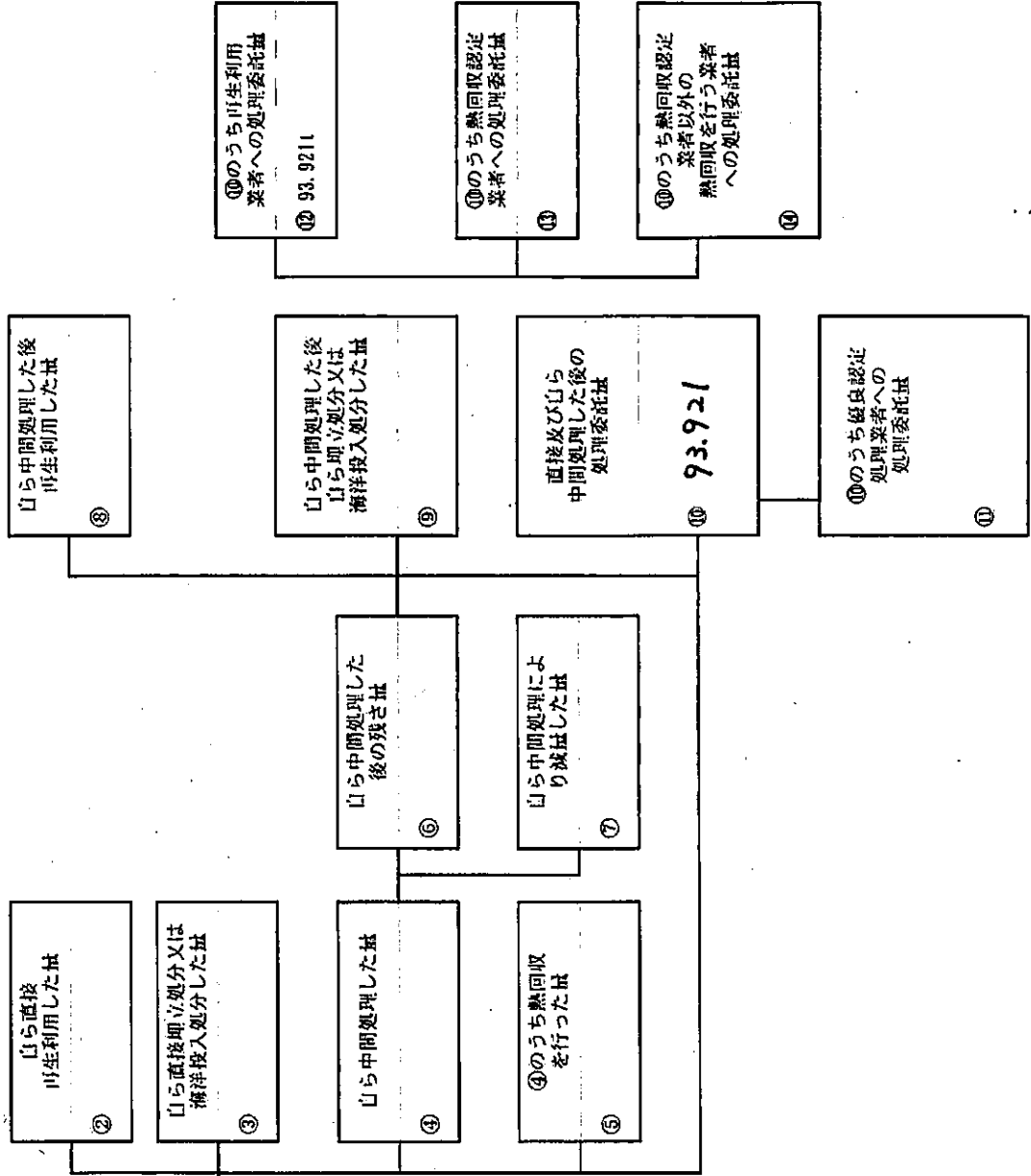
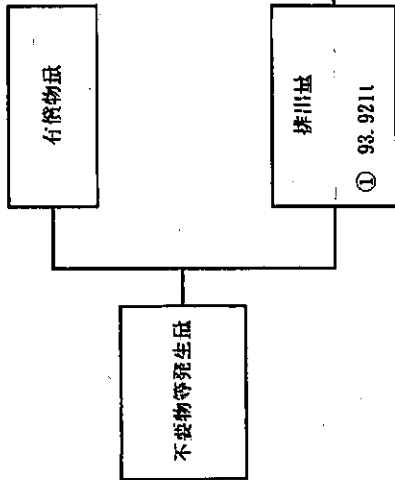


項目	実績値
①排出量	37,905t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑧全処理委託量	37,905t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	7,981
⑪再生利用業者への処理委託量	29,925t
⑫熱回収認定業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

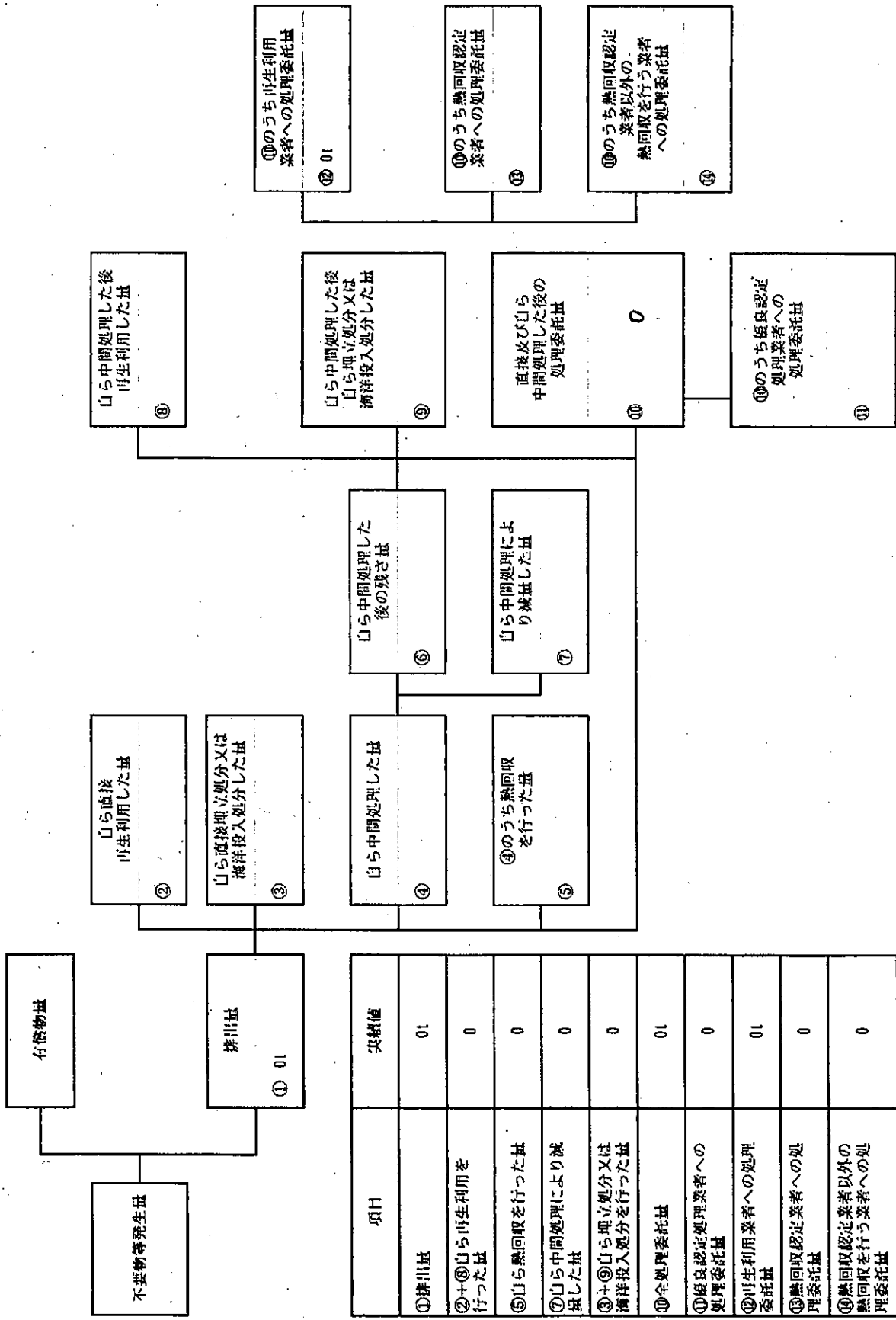
金属くず



項目	実績値
①排出量	93.9211
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら即立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	93.9211
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	93.9211
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有 安定型 がれき類 )

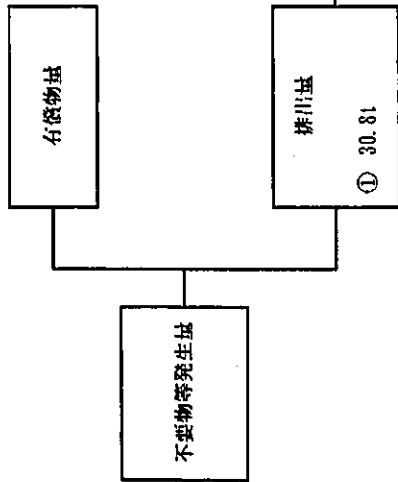


項目	実績値
①排出量	01
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減り減した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	01
⑪熱回収認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	01
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

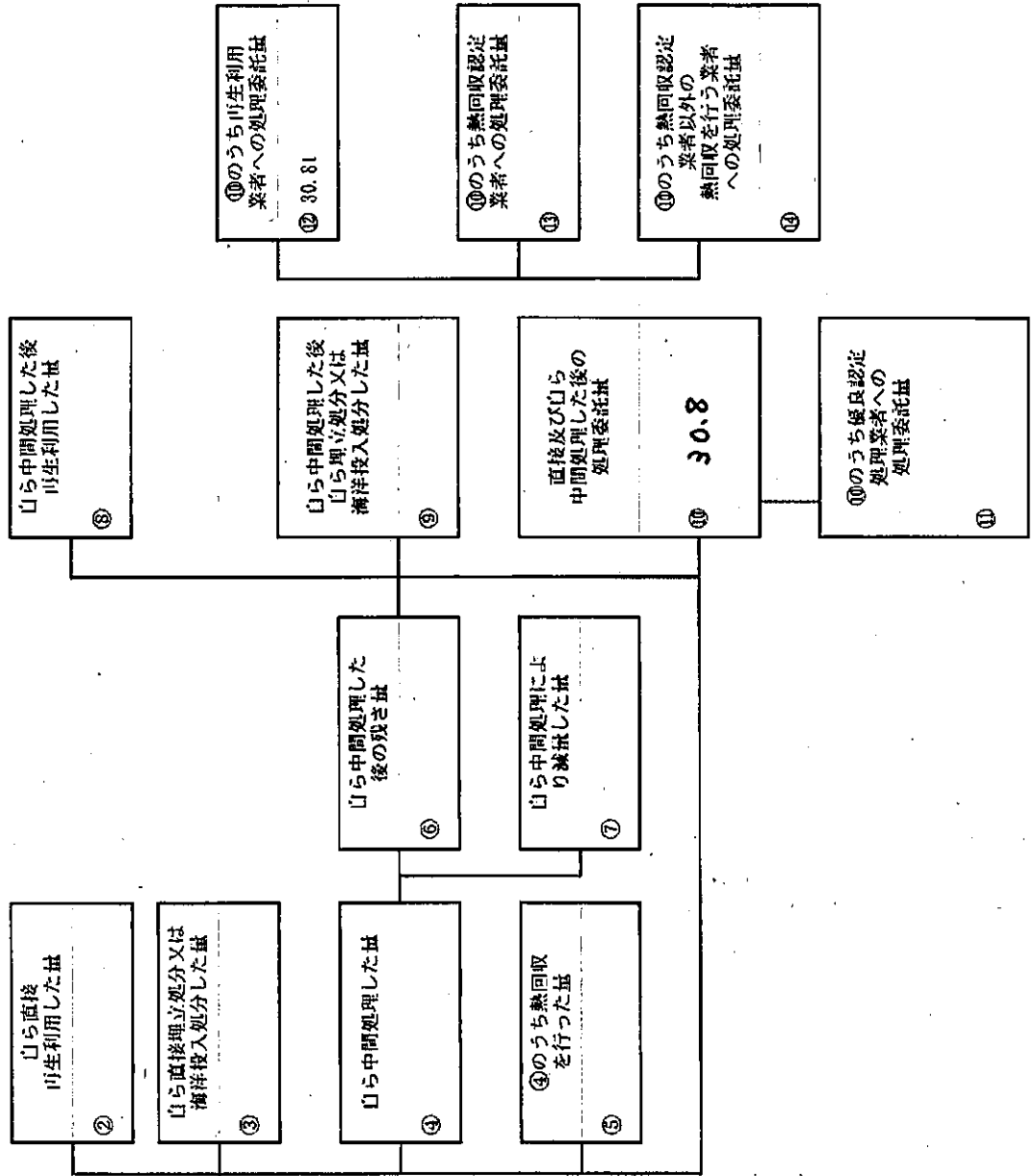


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 役探材・役根材)



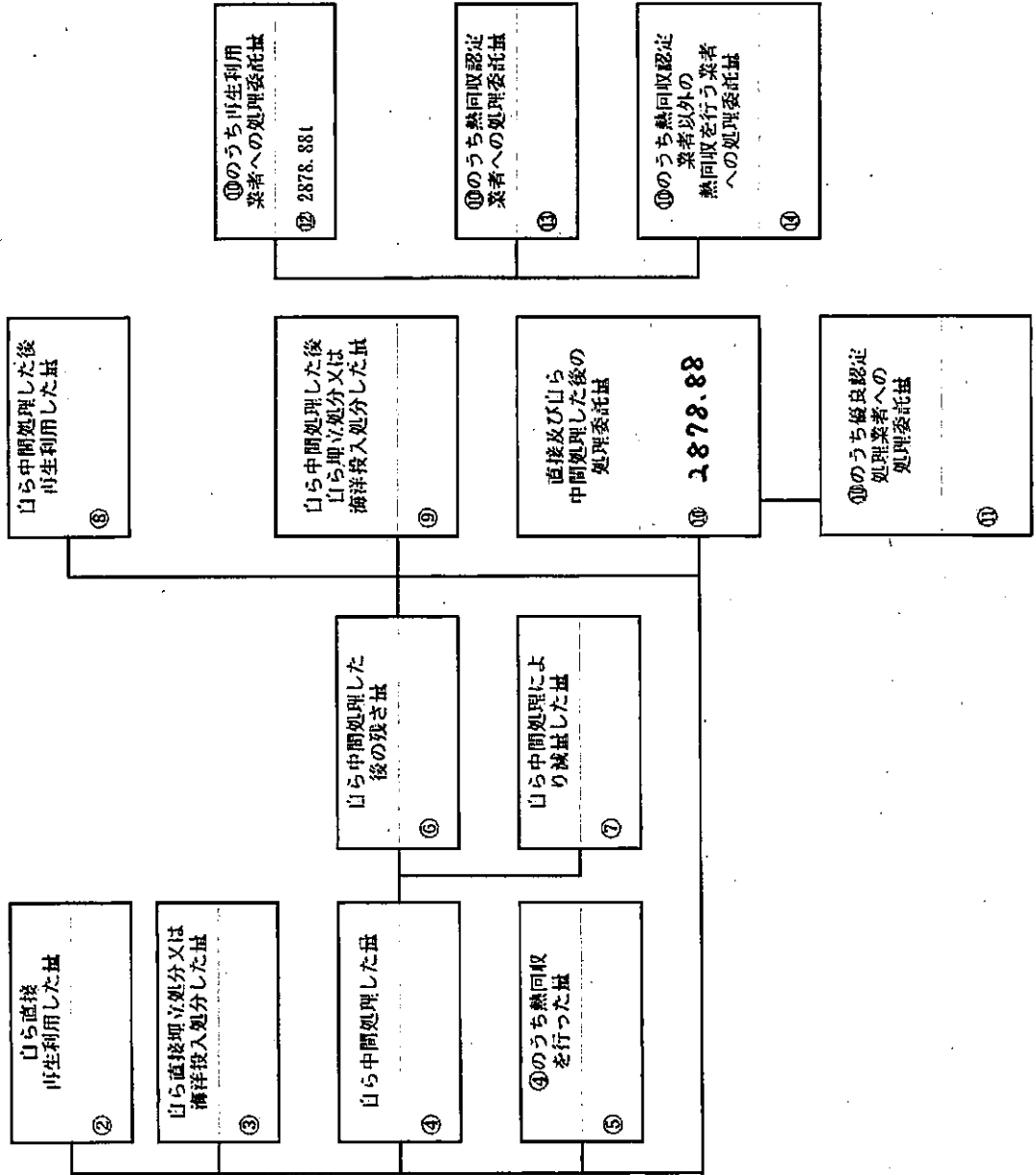
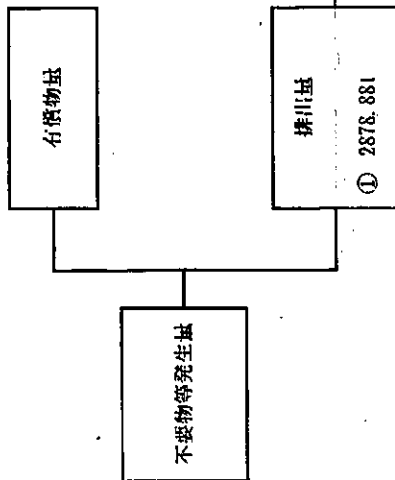
項目	実績値
①排出量	30.81
②+⑥自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら押立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	30.81
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	30.81
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

木くず



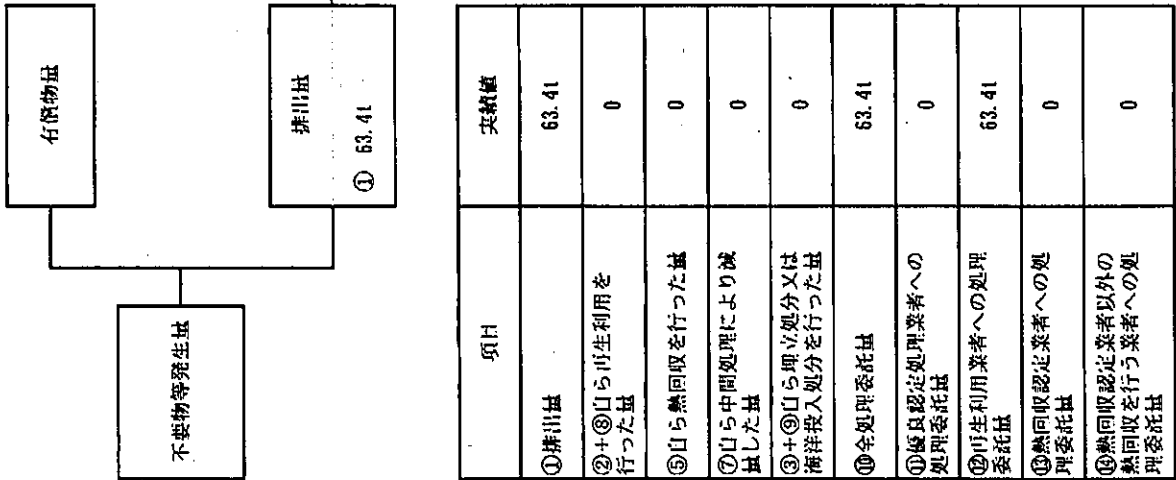
項目	実績値
①排出量	2878.88t
②+③自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2878.88t
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理 委託量	2878.88t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: )

廃石膏ボード

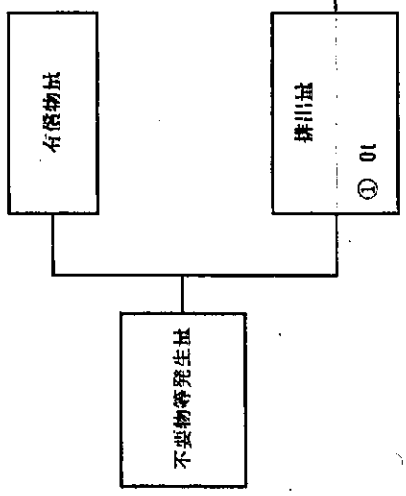


項目	実績値
①排出量	63.41
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	63.41
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0
⑩再生利用業者への処理委託量	63.41
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

石綿含有 ガラス・コンクリート・陶磁器くず

(産業廃棄物の種類)

計画の実施状況

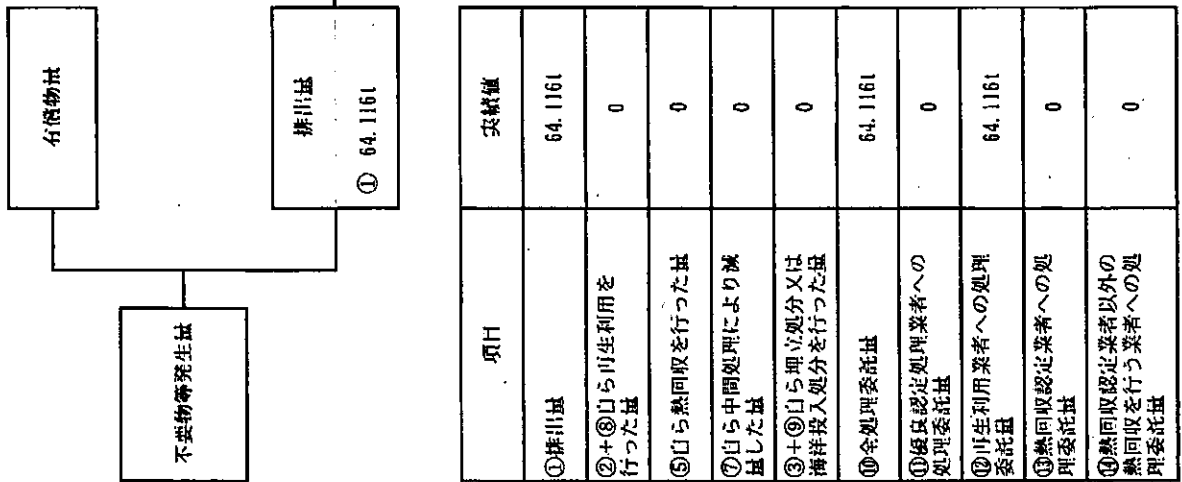


項目	実績値
①排出量	0t
②+⑥自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類)

混合廃棄物 管理規



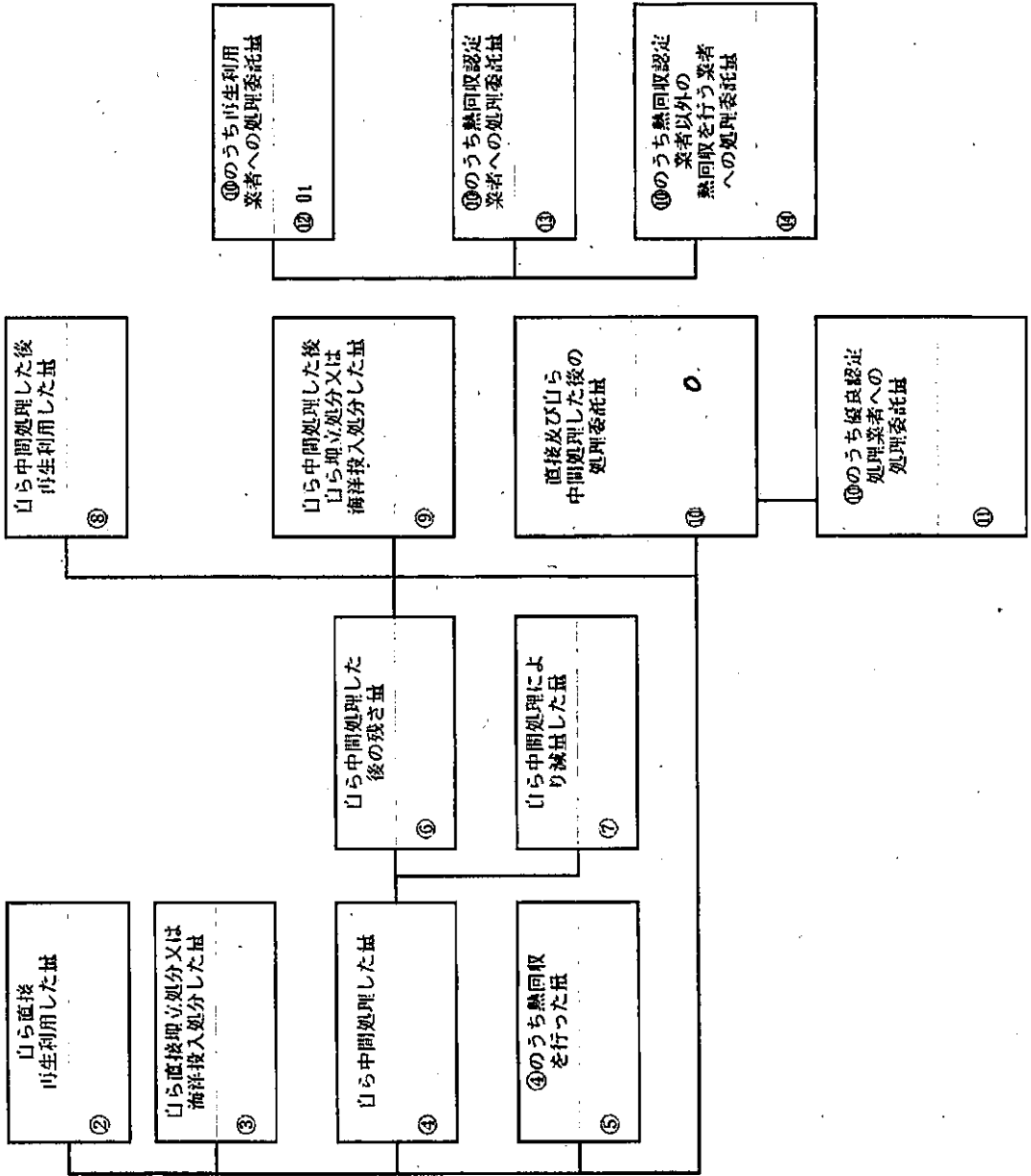
項目	実績値
① 排出量	64.116t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤ 自ら押立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	64.116t
⑩ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	64.116t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: )

混合廃棄物 解体系

項目	実績値
①排出量	10
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	10
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	10
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。